（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	ピース玉串店

公表日　R8年　4月　30日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	30%	70%	学習時や活動時に全体で行えるようスペースの確保を行っています。運動療育やダンスなど体を動かす集団活動の際には、集会所を使用しております。	就学児童の人数が多い為、未就学児童との接触に気をつけ、スペースを確保していきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%		常に求人にて募集をかけております。	現在は適切であり、以後も適切な人員を配置する為、募集を行っています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%			児童用手洗い場に踏み台の設置をしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%		高学年の児童が掃除をお手伝いしてくれている。送迎後、できていない箇所を残っている職員で掃除、整理整頓に務めています。	物が多くなってきている為、断捨離を行っていきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか 。	100%		必要に応じて一人に慣れる環境を整えております。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%		個別支援計画、アセスメントにおける会議の実施、ケース会議などを行っています。	今後も職員全体で話し合いを行い、業務の改善策について検討してまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%		評価表の集計結果を会議で周知を行い、業務改善に繋げています。	保護者様からの貴重なご意見を反映し、より良い施設づくりに活かしていきたいと思っております。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%		月に1度の職員会議で意見交換を行っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%		現在第三者評価は実施できていない。コストの部分で改善出来れば外部評価も行いたいと考えています。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%		スタッフミーティングでの研修を行っています。	今後も事業所内研修を行い、必要に応じて外部研修等にも参加し、職員の資質の向上に努めてまいります。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか 。	100%		支援プログラムはHPにて公表を行っております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%		面談、聞き取りを行い、適切に支援計画の作成を行っております。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%		個別支援計画会議を行い、職員が情報を共有し、支援目標を検討しております。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%		個別支援計画の作成後、職員で共有を行い、支援目標、内容の把握を行っております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%		職員間で話し合いを重ね、必要な項目を考えた上で支援内容を設定しております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%		朝礼での会議で行っております。	主な活動は担当職員が行い、活動内容を職員間で前もって共有しています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%		児童の成長や季節、状況などを考慮して活動内容を決めています。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%		児童の支援目標に合わせて、個別・集団での組み合わせを行い、支援内容を設定しています。	児童の成長にあわせて、保護者様と連携しながら支援計画を作成していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%		毎朝、当日の流れや支援内容・役割分担について確認を行い、その都度確認するようにしています。	今後も支援内容や役割分担の確認、情報の共有を徹底し、より良い支援に繋げていきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%		終礼時や、日々の職員ノートにて共有しています。	今後も職員間の情報共有の徹底のため、話し合いの場を持ち、より良い支援に繋げていきす。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%		業務日誌や連絡帳において、日々気づいた点や気になること等を職員間で伝えあい、共有しています。	日々の記録は取っているがまだまだ支援での改善は必要と思われるため検討をしていきたいと考えております。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%		定期的なモニタリングを実施し、保護者様と児童の現況把握・振り返りを行ったうえで見直しを行っています。	